

# 35期(2016年10月期) 業績と36期計画

代表取締役 堂山 道生

平成29年1月27日

## 株式会社システムディ



システムディ会社説明会  
於:本社ビル4階大会議室

## ■ 会社概要

JASDAQ  
3804



(2016年10月31日現在)

|         |                                                                                               |     |            |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|
| 社名      | 株式会社 システムディ                                                                                   |     |            |
| 代表者     | 代表取締役 堂山 道生                                                                                   |     |            |
| 創業      | 1984年8月14日                                                                                    | 上場日 | 2006年4月27日 |
| 資本金     | 4億8426万円                                                                                      |     |            |
| 役員・従業員数 | 221名(内シンク9名、新公会計研究所10名)                                                                       |     |            |
| 事業内容    | 特定業種向けのパッケージシステムの開発・販売                                                                        |     |            |
| 取引銀行    | 三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、京都銀行                                                                    |     |            |
| 発行済株式数  | 3,249,000株                                                                                    |     |            |
| 株主数     | 1,965名                                                                                        |     |            |
| 資格      | ISMS認証(ISO 27001)、プライバシーマーク付与認定                                                               |     |            |
| 所在地     | 本社 : 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る<br>東京支社: 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F                      |     |            |
| 主要顧客    | NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、パナソニック、<br>日本事務器、大塚商会、京セラコミュニケーションシステム、<br>大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他 |     |            |
| 主要仕入先   | マイクロソフト、富士通、NEC、ソフトバンク 他                                                                      |     |            |

# 2016年10月期決算概要

**売上高**

前期比 + **16% 増収** → 3,108 百万円

- 日本大学、京都府等、Value Business の収穫
- Volume Business による新規ユーザの獲得
- 公会計ソリューション、『PPP』の販売拡大
- ランニング(サポート・クラウド)売上の伸張(868百万円)
- △ 一部自治体案件の入札遅延等による売上時期ズレ

**経常利益**

前期比 + **24% 増益** → 186 百万円

- パッケージソフトの品質向上による高収益化
- 利益率の高いサポート契約増加による収益向上
- 開発力向上に伴う高効率化
- 徹底したコスト削減の成果

## 前年同期比

(単位: 百万円)

|       | 2015年10月期 | 2016年10月期 |      |              |
|-------|-----------|-----------|------|--------------|
|       |           | 実績        | 前年増減 | 前年同期比<br>(%) |
| 売上高   | 2,676     | 3,108     | 432  | 116.2        |
| 売上総利益 | 1,003     | 1,111     | 107  | 110.7        |
| 営業利益  | 157       | 193       | 36   | 123.0        |
| 経常利益  | 150       | 186       | 36   | 124.0        |
| 当期純利益 | 145       | 134       | △ 11 | 92.1         |

## 当初計画比

(単位: 百万円)

|       | 2016年10月期<br>当初計画値 | 2016年10月期 |       |            |
|-------|--------------------|-----------|-------|------------|
|       |                    | 実績        | 計画増減  | 計画比<br>(%) |
| 売上高   | 3,361              | 3,108     | △ 252 | 92.5       |
| 売上総利益 | 1,271              | 1,111     | △ 159 | 87.4       |
| 営業利益  | 314                | 193       | △ 121 | 61.5       |
| 経常利益  | 306                | 186       | △ 120 | 60.8       |
| 当期純利益 | 260                | 134       | △ 126 | 51.5       |

(単位: 百万円)

|         |      | 2015年10月期 | 2016年10月期 |     |
|---------|------|-----------|-----------|-----|
|         |      |           | 実績        | 増減額 |
| 資産合計    | 流動資産 | 1,831     | 1,960     | 128 |
|         | 固定資産 | 1,776     | 1,822     | 45  |
|         |      | 3,608     | 3,782     | 174 |
| 負債合計    | 流動負債 | 1,308     | 1,367     | 59  |
|         | 固定負債 | 668       | 660       | △ 7 |
|         |      | 1,976     | 2,028     | 51  |
| 純資産合計   |      | 1,631     | 1,754     | 122 |
| 負債純資産合計 |      | 3,608     | 3,782     | 174 |

(単位: 百万円)

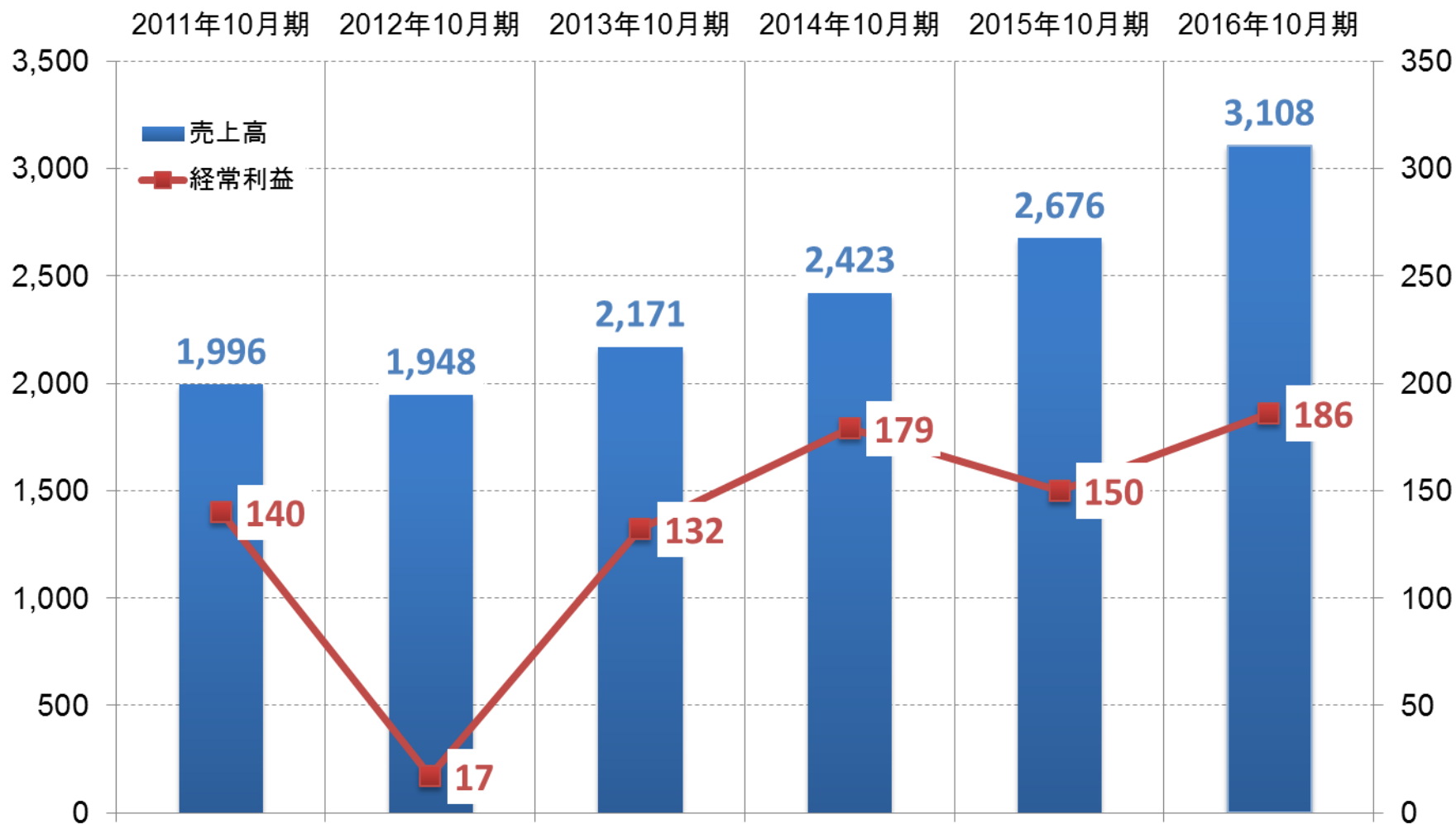
|                  |                  | 2015年10月期 | 2016年10月期 |
|------------------|------------------|-----------|-----------|
|                  | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 180       | 201       |
|                  | 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 253     | △ 410     |
| フリー・キャッシュ・フロー    |                  | △ 72      | △ 209     |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー |                  | 138       | 96        |
| 現金及び現金同等物の増減額    |                  | 65        | △ 112     |
| 現金及び現金同等物の期首残高   |                  | 320       | 385       |
| 現金及び現金同等物の期末残高   |                  | 385       | 273       |

## ■ 売上高・経常利益の推移

JASDAQ  
3804



(単位:百万円)





# システムディのパッケージビジネス

## パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

### 完全注文生産(オーダーメイド)

#### 一般のパッケージソフト (レディメイド)

あらかじめプログラムされたソフトウェアがCD-ROMやDVDなどの記憶メディアに記録され、梱包された状態で販売されている既成の市販パッケージソフトウェア

#### システムディの自社パッケージによる トータルソリューション (イージーオーダー)

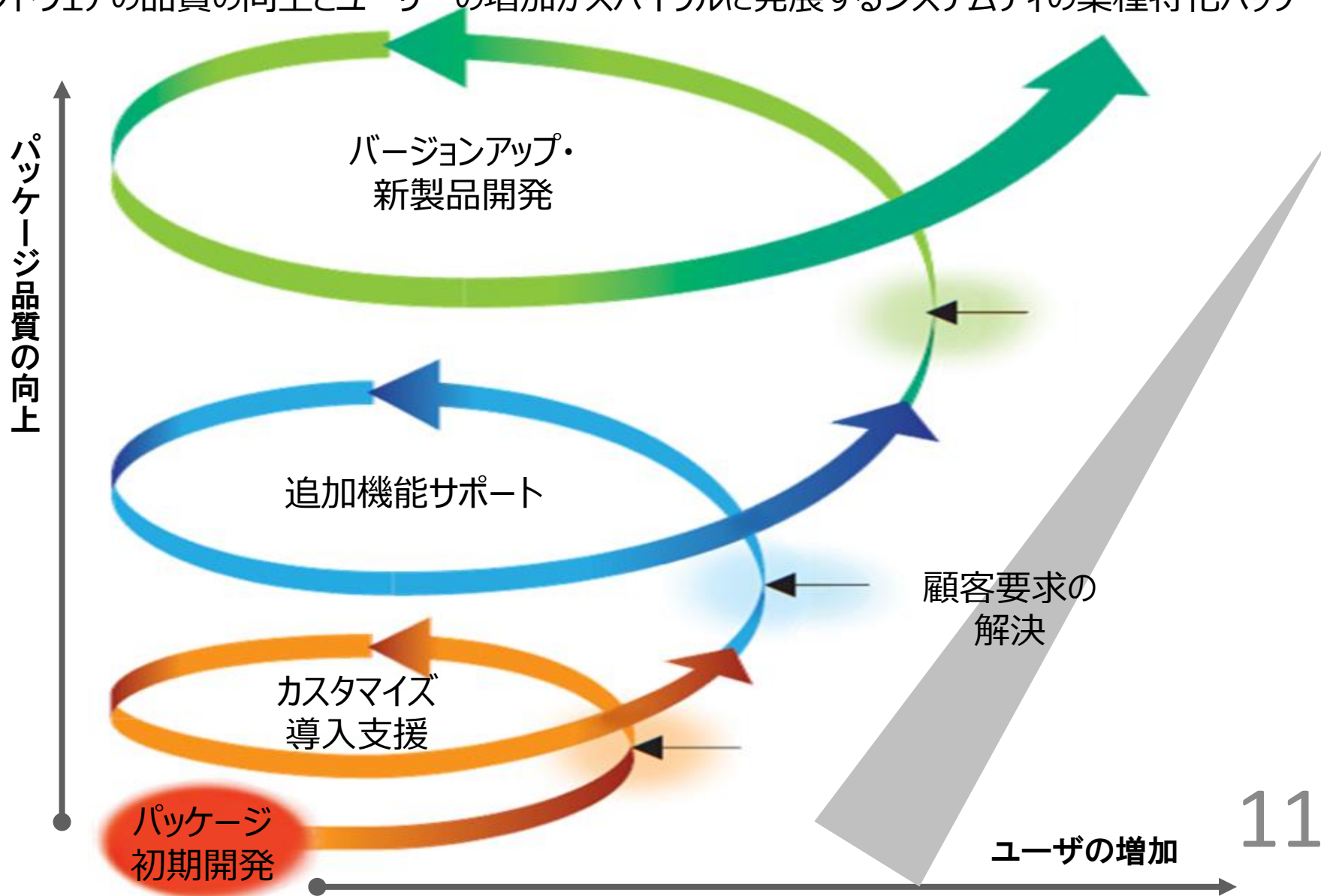
自社開発のパッケージソフトをベースに、顧客の業務上の課題を解決し要求をカスタマイズして、提案から導入・保守まで総合的にサポートするサービス

## ■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ  
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ



# パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

## Value Business

### 大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、  
都道府県、政令指定都市、  
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加  
バージョンアップ  
リプレイス対応  
メンテ  
サポート

## Volume Business

### 小規模事業体

中小企業、専門学校、  
単科大学、町村自治体、  
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

## ■ 各事業部の取り組み — 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ  
3804



### 学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



#### 学務系サービス

学生募集、入試管理、  
学生管理、成績管理、  
学納金管理、就職管理、  
進路指導

#### 法人系サービス

学校法人会計、予算編成、  
備品・固定資産、  
給与・人事、科研費、  
寄附金管理

#### Webサービス

ポータル、  
Web履修、Web願書、  
Webシラバス、  
Web給与明細

#### ◆ 主な導入先

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、成蹊大学、日本女子大学、近畿大学、宮城大学、東京都市大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、大阪経済大学、京都文教大学、北星大学、埼玉医科大学、大阪医科大学、滋賀医科大学、札幌医科大学、聖路加国際大学、東京藝術大学、千葉保健医療大学、文化服装学院、國學院大學久我山高  
校、横浜清風高校、等

全国940の学園に導入

保護者向け  
BtoBtoCサービス

『アンシンサイト』

New

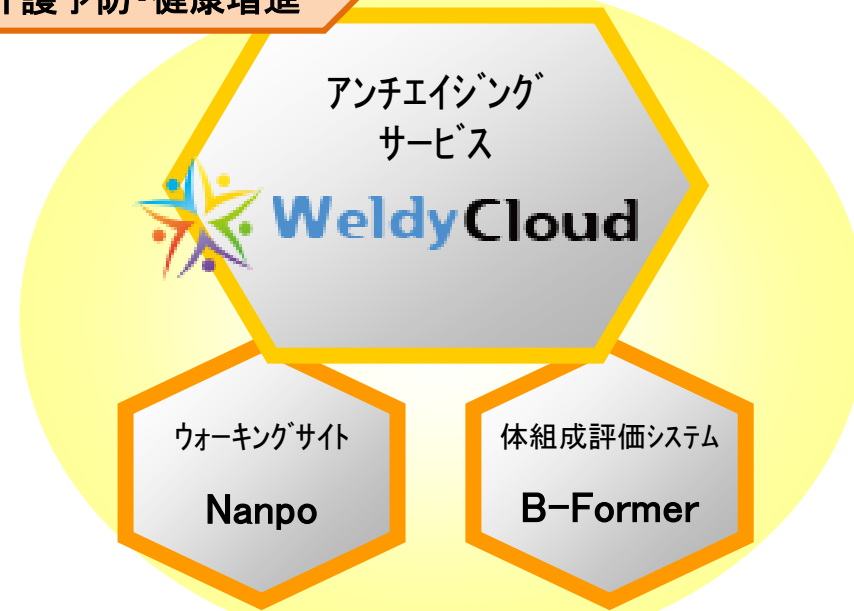
### スポーツ施設の運営支援システム『Hello Ex』 & アンチエイジングサービス『Weldy Cloud』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 介護予防・健康増進事業にアンチエイジングサービス『Weldy Cloud』を提供。

#### スポーツ施設 運営支援



#### 介護予防・健康増進



#### ◆主な導入先

— 全国816の施設に導入 —

【民間スポーツ施設】メガロス、東急スポーツオアシス、マックススポーツ、ヴェルディ、トータルワークアウト、コナミスポーツ&ライフ、関西テレビライフ、テニスラウンジ、鶴見緑地乗馬苑 他

【自治体・公共団体】有明スポーツセンター、京都テルサ、尼崎市スポーツ振興事業団、港区スポーツふれあい文化健康財団、ゆめパレアむこう、家原大池体育館、郡上市総合SC 他

【民間企業】スポーツオーソリティ、西武レクリエーション 他

## ■ 各事業部の取り組み — 3. ソフトエンジニアリング事業

JASDAQ  
3804



民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。



262の民間企業・公益法人に導入



### 国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

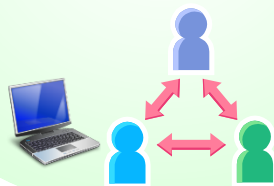
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン  
**School Engine**

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を  
国内初のクラウド型サービスで繋ぎます

#### ■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



#### ■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



#### ■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



13県2政令市をはじめとする927校に導入



# ■ 各事業部の取り組み — 4. 公教育ソリューション事業

JASDAQ  
3804



(2016年10月31日現在)



## 主な導入先

### 《高等学校》

|          |          |           |          |
|----------|----------|-----------|----------|
| 岩手県教育委員会 | 埼玉県教育委員会 | 山梨県教育委員会  | 石川県教育委員会 |
| 静岡県教育委員会 | 兵庫県教育委員会 | 和歌山県教育委員会 | 広島県教育委員会 |
| 香川県教育委員会 | 高知県教育委員会 | 福岡県教育委員会  | 宮崎県教育委員会 |
| 沖縄県教育委員会 | 京都市教育委員会 | 堺市教育委員会   | 13県+2市   |

### 《小・中学校》

|           |            |           |           |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 匝瑳市教育委員会  | 南足柄市教育委員会  | 松田町教育委員会  | 中井町教育委員会  |
| 大井町教育委員会  | 鯖江市教育委員会   | 敦賀市教育委員会  | 忍野村教育委員会  |
| 岡谷市教育委員会  | 三島市教育委員会   | 函南町教育委員会  | 御前崎市教育委員会 |
| 菊川市教育委員会  | 磐田市教育委員会   | 綾部市教育委員会  | 福知山市教育委員会 |
| 京丹後市教育委員会 | 河内長野市教育委員会 | 三田市教育委員会  | 境港市教育委員会  |
| 府中市教育委員会  | 西条市教育委員会   | 松山市教育委員会  | 宗像市教育委員会  |
| 志免町教育委員会  | 霧島市教育委員会   | 久留米市教育委員会 | 他 36市町村   |



## 自治体向け地方公会計ソフト『PPP(トリプル・ピー)』

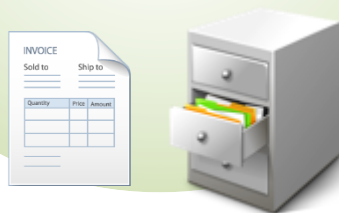
- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』競合他社に先駆けて完成。
- 2017年度中の新公会計対応完了に向け、営業体制を強化。
- 1,789自治体、1,348関連公共団体を対象。

自治体会計が、**現金主義・単式簿記**から**発生主義・複式簿記**へ移行

### ■ 公共施設マネジメント

#### 『固定資産台帳システム』

公会計制度の新統一基準に完全対応、各種資産管理台帳と連携し、**固定資産台帳の整備から更新、管理**までオールインワンで対応するソフト。



### ■ 地方公会計ソフト

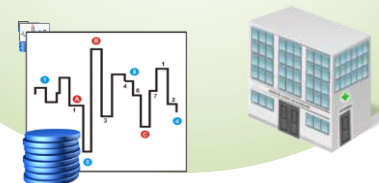
#### 『PPP』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を**発生主義・複式簿記**に基づいて、**公会計財務諸表と固定資産台帳**を作成するソフト。



#### 『PPP』の活用

経営計画シミュレーションや財務諸表の**詳細な分析**を行い、住民参加による財政計画を策定。



12府県3政令市4特別区を含む全国の自治体、関連公共団体、会計事務所等、**511** 団体に導入

# 各事業部の取り組み — 5. 公会計ソリューション事業

JASDAQ  
3804

## ■ PPP 導入実績

### 府県への導入 (準備中を含む)

京都府、秋田県、山形県、福島県、新潟県、静岡県、奈良県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県、沖縄県

**[北海道]** 帯広市、滝川市、三笠市、当別町、北広島市、洞爺湖町、**岩内町**、福島町、猿払村、厚真町、長万部町、湧別町、**今金町**、古平町、積丹町、釧路町、訓子府町、南富良野町、下川町、愛別町、東神楽町、森町、富良野市、音威子府村、**真狩村**、小平町、**苫小牧市**、**置戸町**、伊達市、栗山町、樺内市、大樹町、鷹栖町、美瑛町、和寒町、余市町、枝幸町

**[青森県]** 板柳町、弘前市、平内町、**おいらせ町**、**藤崎町**

**[岩手県]** 金ヶ崎町、**葛巻町**、**西和賀町**

**[宮城県]** 東松島市、多賀城市、七ヶ宿町、涌谷町、**丸森町**、**大和町**

**[秋田県]** 秋田県、湯上市、大湯村、五城目町、八郎潟町、美郷町、秋田市、井川町

**[山形県]** 山形県、天童市、高島町、鶴岡市、新庄市、飯豊町、小国町、米沢市、酒田市、東根市、白鷹町、西村山広域行政事務組合

**[福島県]** 福島県、小野町、北塩原村、猪苗代町

**[茨城県]** 牛久市、神栖市、龍ヶ崎町、土浦市、下妻市、茨城町、城里町、つくばみらい市、笠間市、八千代町、日立市、河内町、常総市、常陸大宮市、常陸太田市、高萩市、ひたちなか市、銚田市

**[栃木県]** 野木町、小山広域保健衛生組合、栃木県後期高齢者医療広域連合

**[群馬県]** 富岡市、館林市、渋川市、渋川地区広域市町村圏振興整備組合、草津町

**[埼玉県]** 三郷市、越谷市、秩父市、上尾市、白岡市、蕨市、坂戸市、坂戸-鶴ヶ島消防組合、坂戸地区衛生組合、吉川市、東埼玉資源環境組合、北本地区衛生組合、鴻巣市、行田北本環境資源組合

**[千葉県]** 山武市、匝瑳市、千葉市、市川市、**横芝光町**、柏市、旭市、習志野市、**多古町**、大網白里市、東総衛生組合、睦沢町、君津市、南房総市、山武郡市広域行政組合、館山市、芝山町、大多喜町、東金市外三市町清掃組合、千葉県市町村総合事務組合

**[東京都]** 杉並区、稲城市、昭島市、中野区、東久留米市、多摩ニュータウン環境組合、清瀬市、品川区、目黒区、多摩川衛生組合、稲城市中墓苑組合、南多摩高層組合

**[神奈川県]** 川崎市、平塚市、二宮町、大井町、海老名市、伊勢原市、開成町、山北町、寒川町、清川村、愛川町、湯河原町、足柄西部清掃組合、南足柄市、真鶴町、箱根町、逗子市、綾瀬市

**[新潟県]** 新潟県、阿賀野市、魚沼市、刈羽村、長岡市、**柏崎市**、**糸魚川市**、十日町市、**湯沢町**、十日町地域広域事務組合

**[富山県]** 砺波広域圏事務組合

**[石川県]** 能登町

**[福井県]** 池田町

**[山梨県]** 南アルプス市、甲府市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、峡南広域行政組合、大月市、鳴沢村、山梨県後期高齢者医療広域連合

**[長野県]** 松本市、飯田市、高森町、阿南町、小川村、大鹿村、南牧村、麻績村、川上村、松川町、下伊那南部総合事務組合、朝日村、天龍村、佐久穂町、下條村、売木村、山形村、小諸市、南相木村、木祖村、木島平村、野沢温泉村

**[岐阜県]** 岐阜市、山県市、各務原市、本巣市、瑞穂市、養老町、瑞浪市、北方町、中津川市、土岐市、坂祝町、羽島市、飛騨市、海津市

**[静岡県]** 静岡県、浜松市、藤枝市、函南町、袋井市、伊東市、焼津市、菊川市、裾野市、三島市、湖西市、沼津市、御前崎市、富士市、浜名学園組合、富士宮市、島田市、磐田市、伊豆市

**[愛知県]** 豊田市、田原市、高浜市、一宮市、豊川市、春日井市、半田市、弥富市、蒲郡市、知立市、豊山町、幸田町、蟹江町、豊橋市、新城市、津島市、あま市、長久手市、阿久比町、東三河広域連合、**稲沢市**

**[三重県]** 津市、四日市市、伊勢市、桑名市、伊賀市、木曽岬町

**[滋賀県]** 豊郷町、多賀町、湖南市、**湖南広域行政組合**、**(2016年10月31日現在)**  
近江八幡市、高島市、守山市、米原市

**[京都府]** 和束町、**京都府**

**[大阪府]** 大阪市、八尾市、松原市環境施設組合、泉北環境整備施設組合、貝塚市、富田林市、能勢町

**[兵庫県]** 丹波市、稲美町、加東市、北播磨衛生事務組合、新温泉町、宝塚市、播磨内陸医療事業組合、北播磨こども発達支援センター事務組合、尼崎市、相生市、三田市、香美町、北はりま消防組合、猪名川上流広域ごみ処理施設組合、美方郡広域事務組合

**[奈良県]** 奈良県、福原市、桜井市、御杖村、五條市、三宅町、川上村、天理市、奈良市、王寺町、川西市、上牧町、広陵町、河合町、三郷町、奈良県広域消防組合、吉野町、宇陀市、御所市、奈良県葛城地区清掃事務組合、やまと広域環境衛生事務組合、吉野広域行政組合、葛城広域行政事務組合

**[和歌山県]** 九度山町、橋本市、伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合、高野町、有田川町、御坊日高老人福祉施設事務組合

**[鳥取県]** 大山町、伯耆町、鳥取市、日南町、鳥取中部ふるさと広域連合

**[島根県]** 海士町、奥出雲町、安来市、飯南町、雲南市

**[岡山県]** 高梁市、美作市、井原市、総社市、備前市、和気町、早島町、勝央町、神崎衛生施設組合

**[広島県]** 広島市、廿日市市、熊野町、北広島町、江田島市、**神石高原町**、**竹原市**、**安芸太田町**

**[山口県]** 宇部市、阿武町、岩国地区消防組合、平生町、田布施町、長門市

**[香川県]** 高松市、善通寺市

**[愛媛県]** 愛南町

**[高知県]** 田野町

**[徳島県]** 海部消防組合、三好市、つるぎ町

**[福岡県]** 篠栗町、新宮町、筑前町、広川町、糸島市、赤村、古賀市、遠賀町、柳川市、筑後市、八女市、うきは市、大刀洗町、粕屋南部消防組合、みやま市、岡垣町、小郡市、朝倉市、小竹町、須恵町外二ヶ町清掃施設組合、柳川みやま土木組合、花家太田土木組合、大川柳川衛生組合、有明生活環境施設組合、甘木-朝倉-三井環境施設組合

**[佐賀県]** 嬉野市、神埼市、武雄市、有田町、太良町、吉野ヶ里町、上峰町、大町町、江北町、白石町、佐賀市、鹿島市、杵藤地区広域市町村圏組合、小城市、玄海町

**[長崎県]** 佐々町、島原市、佐世保市

**[熊本県]** 菊池市、玉東町、長洲町、球磨村、山江村、天草市、苓北町

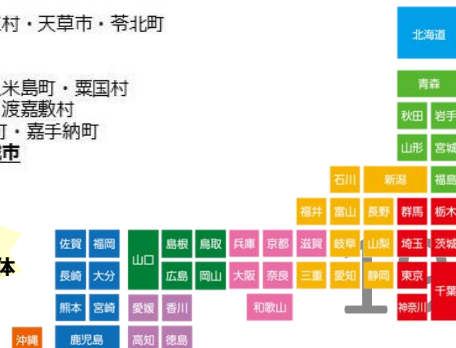
**[大分県]** 臼杵市、国東市

**[宮崎県]** 川南町、都城市、宮崎市、延岡市

**[沖縄県]** 沖縄県、伊是名村、北谷町、本部町、久米島町、粟国村、渡名喜村、伊平屋村、読谷村、竹富町、渡嘉敷村、中城村、宮古島市、宜野湾市、与那国町、嘉手納町、座間味村、北中城村、南風原町、豊見城市

他1団体

全国 **511** 団体



※細字は「基準モデル」対応版、太字は「統一的な基準による地方公会計」対応版を販売させて頂いた団体様です。

※全国団体数は、一部事務組合・広域連合、会計事務所等を含みます。



## ■ 各事業部の取り組み — 6. 薬局ソリューション事業

JASDAQ  
3804



保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

■『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

### ■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



### ■ 保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



### ■ 医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』**New**

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミス防止するシステム



### ■ 保険薬局向け薬歴情報システム『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



### ■ 『介護保険請求オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国約1,218の調剤薬局に導入済

# Value Business の実績と今後の拡大

## 学園ソリューション事業

■日本大学 ■帝京大学 ■中央大学  
■上智大学 ■近畿大学 他

## ウェルネスソリューション事業

■メガロス ■有明スポーツセンター  
■東急スポーツオアシス ■西武レクリエーション  
■港区介護予防総合センター ラクっちゃ 他

## ソフトウェアリング事業

■川重商事 ■電通 ■NHK  
■エバラ食品 ■江崎グリコ ■中外製薬 他

## 公教育ソリューション事業

■埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする13県  
■京都市、堺市の2政令指定都市

## 公会計ソリューション事業

■京都府 ■静岡県 ■新潟県 ■広島県  
■奈良県 ■山形県 ■品川区 他

Value Business により、

- ・ 大手民間企業
- ・ 有名総合大学
- ・ 都道府県
- ・ 政令指定都市、特別区
- ・ 大型スポーツ施設
- ・ 大規模体育館

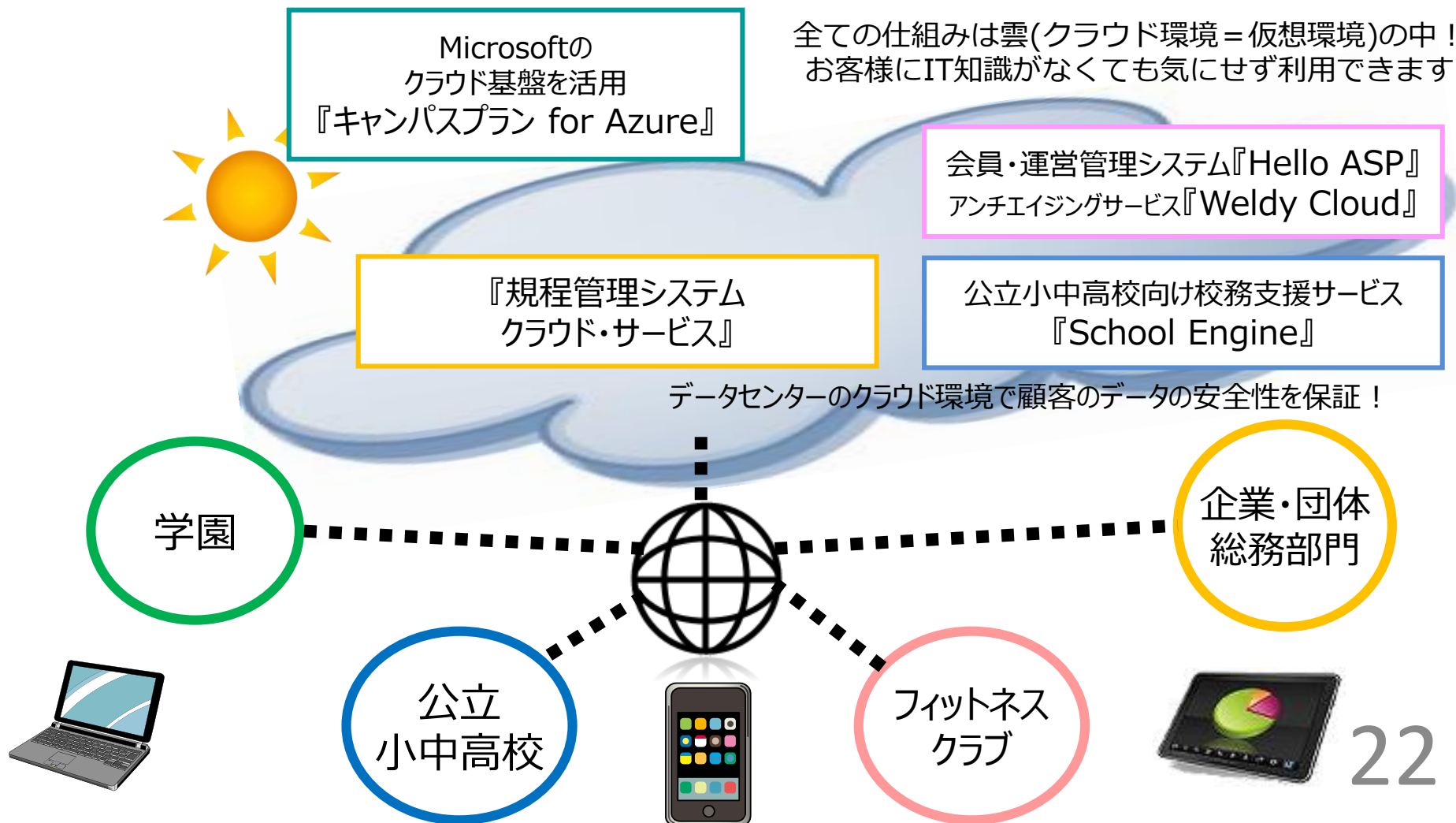
のユーザ獲得をさらに推し進める。

## ■ システムディのクラウドへの取り組み

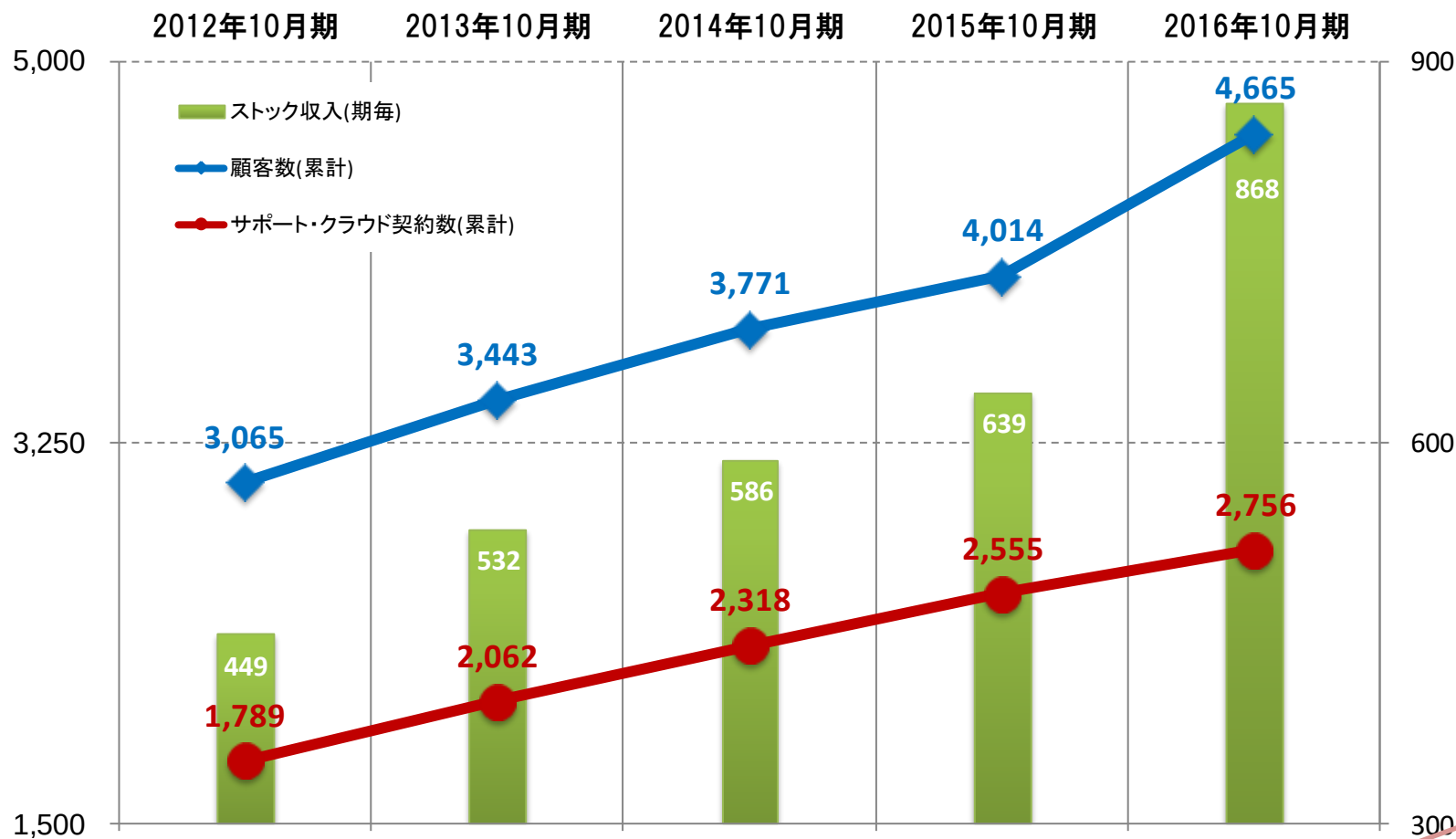
JASDAQ  
3804



クラウドソリューションとは…お客様はネット経由でシステムを利用するだけ！  
サーバ等の設備・保守、セキュリティ対策はクラウドサービスで



# Volume Business の伸張



顧客数増加

サポート・クラウド増加

ストック収入増加

事業基盤の安定

ネクストステージ

## より広大なマーケットに向けて、 ソリューションビジネスを展開

### BtoB

業種・業務特化型  
パッケージソフト  
として、デファクト  
スタンダードの  
地位を確立。

### BtoBtoC

『アンシンサイト』  
『Weldy Cloud』  
により、  
シェアを拡大中。

学生、市民、会員等、  
コンシューマーに  
クラウドサービスを  
提供。

### BtoC

直接コンシューマー  
に提供することで、  
より広大なマーケット  
に対して  
クラウドサービスを展開。

|     |   |          |
|-----|---|----------|
| 学園  | ➡ | 学生・保護者へ  |
| 施設  | ➡ | 会員（利用者）へ |
| 自治体 | ➡ | 市民へ      |
| 企業  | ➡ | 従業員へ     |

直接サービス提供。



## ■ 公共向けビジネスの進展・飛躍

JASDAQ  
3804



2016年10月期は、公共向けビジネスが進展・飛躍。北海道から沖縄まで、日本全国の自治体及び関連団体が、弊社パッケージシステムを利用。

# PPP

Principal Publicaccounting Package

### 会計・経理担当部門

2015年10月期:9団体導入  
→ 2016年10月期:382団体導入

累計511団体に公会計システム  
『PPP』を導入

## 公共向け ソリューション

スクール エンジン  
**School Engine**

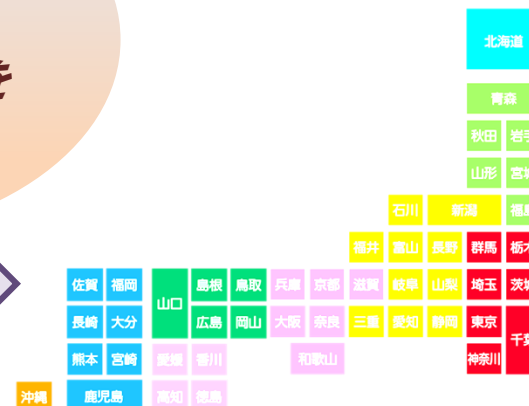
### 県・市町村の教育委員会

累計1,169ライセンスの  
『School Engine』を販売

51の県・市町村に導入

新しい領域へ  
さらなる横展開を

公会計（511団体）、公教育（51自治体）に加え、  
学園ソリューション（国公立大学14）、ウェルネス  
ソリューション（公共スポーツ施設104）を含めて、  
全国で約 **680** 自治体・団体に導入



25

# 2017年10月期の見通し

## パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

### Value Business

#### 大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、  
都道府県、政令指定都市、  
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加  
バージョンアップ  
リプレイス対応  
メンテ  
サポート

### Volume Business

#### 小規模事業体

中小企業、専門学校、  
単科大学、町村自治体、  
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

36期(2017年10月期)の目標  
売上3,382百万円、経常利益314百万円

# ■ 中期計画実績(2014年10月期～2016年10月期)

JASDAQ  
3804



(単位:百万円)

|               | 2014年10月期<br>(33期)実績 | 2015年10月期<br>(34期)実績 | 2016年10月期<br>(35期)実績 |                 |       |
|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------|-------|
|               |                      |                      | 計画                   | 実績              | 差異    |
| 売上高<br>(前年比)  | 2,423<br>(112%)      | 2,676<br>(110%)      | 3,361<br>(126%)      | 3,108<br>(116%) | △ 252 |
| 営業利益<br>(前年比) | 188<br>(133%)        | 157<br>(83%)         | 314<br>(200%)        | 193<br>(123%)   | △ 121 |
| 営業利益率         | 8%                   | 6%                   | 9%                   | 6%              | -     |
| 経常利益<br>(前年比) | 179<br>(135%)        | 150<br>(84%)         | 306<br>(204%)        | 186<br>(124%)   | △ 120 |
| 純利益<br>(前年比)  | 185<br>(140%)        | 145<br>(79%)         | 260<br>(179%)        | 134<br>(92%)    | △ 126 |

(単位: 百万円)

|       | 2016年10月期 | 2017年10月期 |       |          |
|-------|-----------|-----------|-------|----------|
|       |           | 計画値       | 前年度増減 | 前年同期比(%) |
| 売上高   | 3,108     | 3,382     | 273   | 108.8    |
| 営業利益  | 193       | 322       | 129   | 166.9    |
| 経常利益  | 186       | 314       | 128   | 169.1    |
| 当期純利益 | 134       | 216       | 82    | 161.5    |

## ※ 2017年10月期に向けて

- 公教育ソリューション事業、公会計ソリューション事業のさらなる伸張
- 学園ソリューション事業、ウェルネスソリューション事業での大規模案件
- コンプライアンス対応・金融機関向け規程管理システム

## ■ 収益性・安定性に関する指標の推移

JASDAQ  
3804



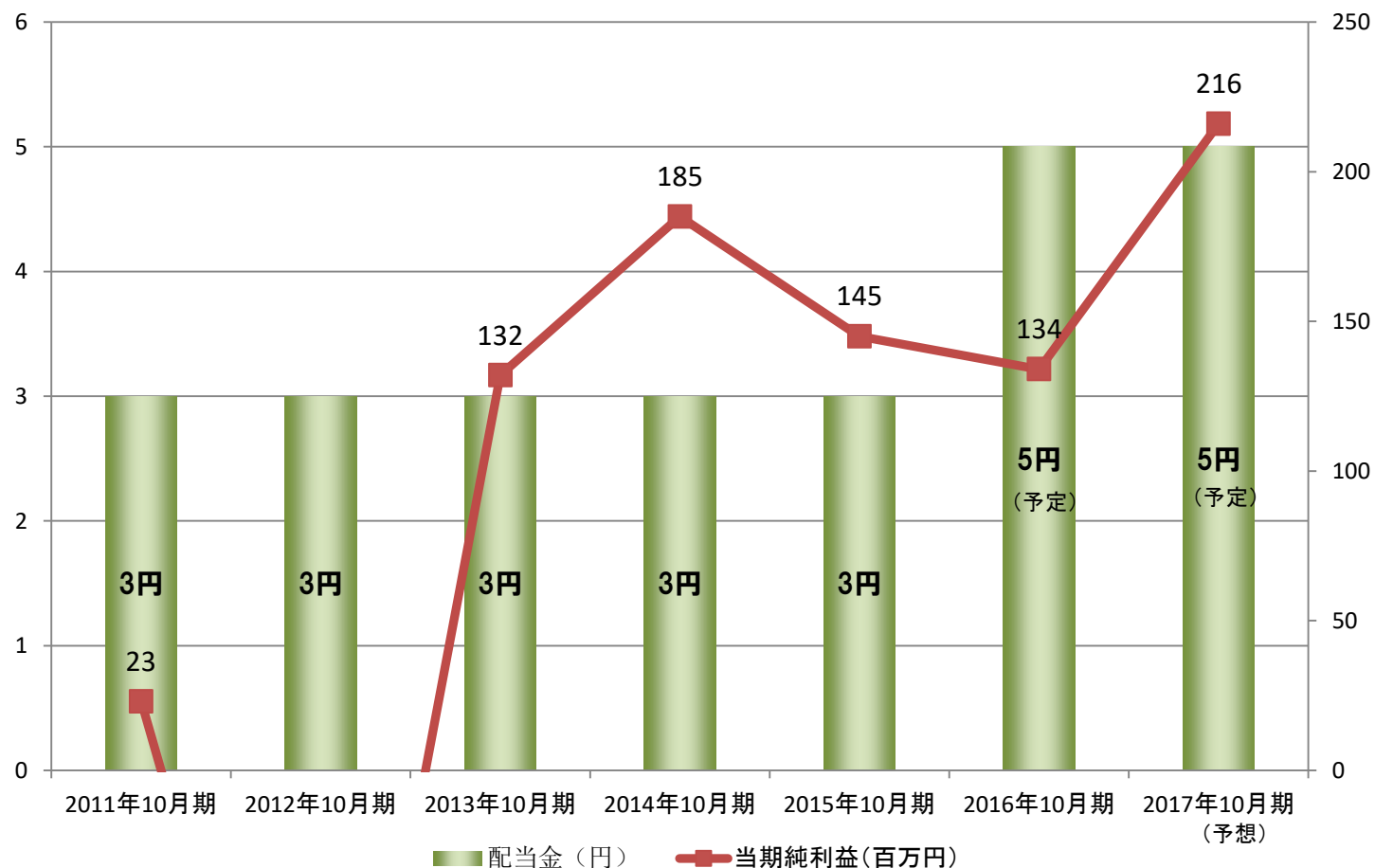
|                     | 2012年10月期 | 2013年10月期 | 2014年10月期 | 2015年10月期 | 2016年10月期 | ※2017年10月期<br>予想 |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------------|
| 1株当たり当期純利益<br>(EPS) | -58.2円    | 40.7円     | 57.0円     | 44.8円     | 41.3円     | 66.7円            |
| 自己資本当期純利益率<br>(ROE) | -14.5%    | 10.5%     | 13.1%     | 9.3%      | 7.9%      | 11.7%            |
| 総資産経常利益率<br>(ROA)   | 0.7%      | 4.8%      | 5.8%      | 4.4%      | 5.0%      | 8.1%             |
| 売上高営業利益率            | 1.4%      | 6.5%      | 7.8%      | 5.9%      | 6.2%      | 9.5%             |
| 自己資本比率              | 48.2%     | 43.7%     | 47.5%     | 45.2%     | 46.4%     | 48.9%            |
| 1株当たり純資産<br>(BPS)   | 366.8円    | 406.9円    | 461.0円    | 502.6円    | 540.3円    | 601.5円           |

■ リーマンショック（2008年9月15日）以降、株価は徐々に回復し、順調に取引高も増えつつあります。特に第2次安倍内閣発足（2012年12月26日）以降は、業績の回復に連動して、右肩上がりの株価で推移しています。



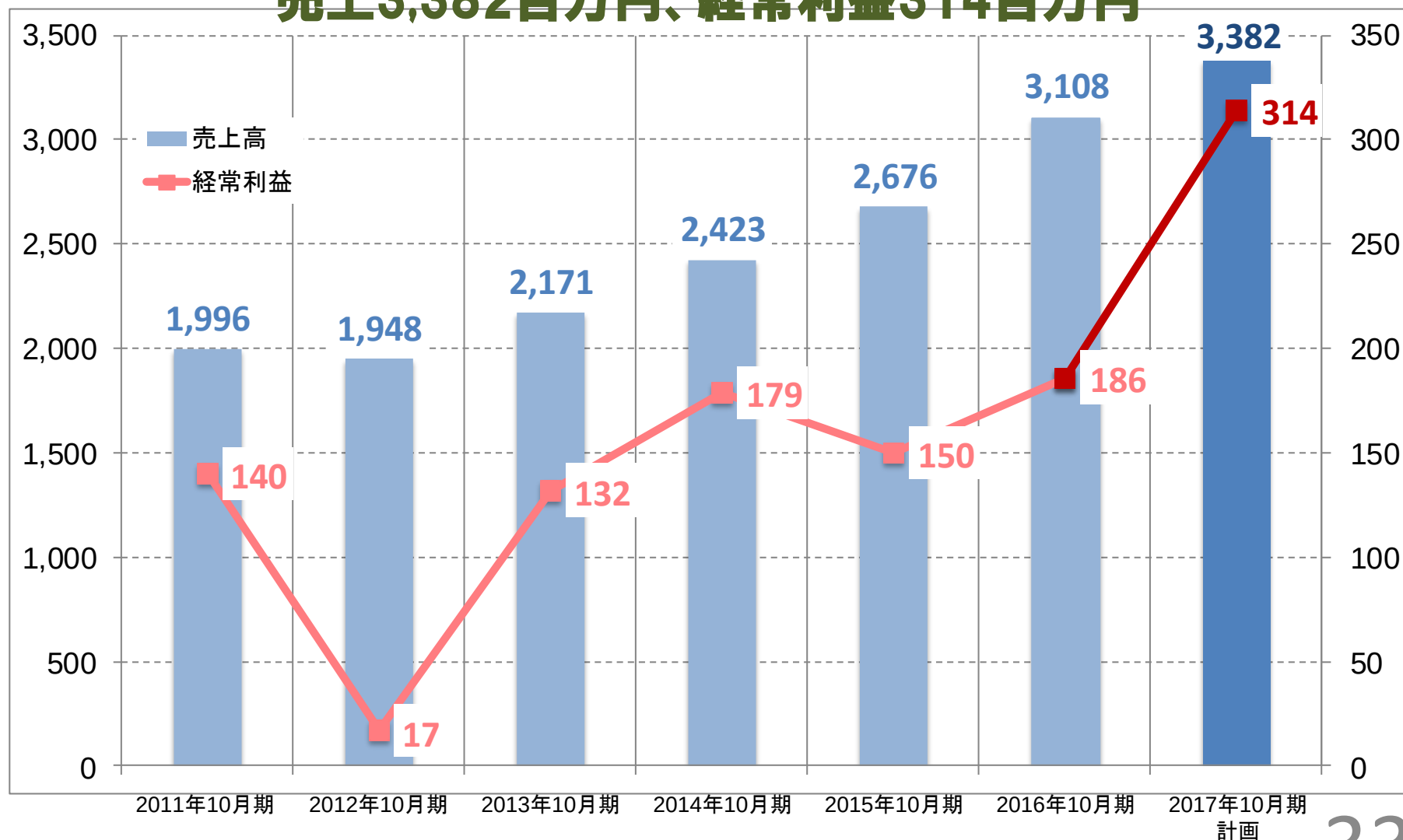


■ 将来的な開発投資等に備えて内部留保しつつ、安定的な配当を維持しております。



36期(2017年10月期)の目標  
**売上3,382百万円、経常利益314百万円**

(単位:百万円)



本日はお忙しい中、  
ご来場頂きましてありがとうございました。  
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ  
代表取締役 堂山 道生